

BE KOBEミライPROJECT 2023年度活動報告書



BE KOBE
≡ ≡ ≡ T
PROJECT
☀️ 😊 😊

BE KOBE ≡≡≡ PROJECT とは

BE KOBEミライPROJECTは、神戸市のシビックプライド・メッセージである「BE KOBE」の実践活動として、産官学民すべてのセクターが協働して取り組む子ども支援プラットフォームです。子ども支援のための基金や、地域課題を解決するためのプロジェクトを通して社会貢献活動と恩送りの運動を循環させ、神戸の未来をより良いものにしていきます。



私たちは、神戸を愛するすべての人が、神戸の未来のためにできることを増やします

私たちは、神戸の未来を担う子どもたちに、豊かな学びの機会を提供します

私たちは、子ども支援を通じて「BE KOBE」の活動を実践していきます

BE KOBEミライPROJECTメンバー

名誉プロジェクトリーダー	久元 喜造	神戸市長
プロジェクトリーダー	松田 茂樹	一般社団法人神戸経済同友会 顧問 株式会社マニックス 会長
チーフプロデューサー	山本 吉大	公益財団法人大吉財団 理事長
監 事	藤本 剛	みなと銀行 取締役兼専務執行役員

プロデューサー

有本 哲也	株式会社デジアラホールディングス 代表取締役会長
石川 路子	甲南大学経済学部 教授 兼 経済学部長
上野 真人	株式会社ランドメイド 代表取締役
内海 芳宏	内閣府(地域創生推進事務局)地域活性化伝道師
加納 郁也	兵庫県立大学経営学部 教授 兼 経営学研究科長
楠山 泰司	神戸商工会議所 専務理事
佐久間 健	株式会社シンエンタープライズ 取締役 営業企画部長/ 第48代神戸市立小学校PTA連合会 会長
佐藤 一進	神戸学院大学 法学部 准教授
仙田 正之	株式会社アシックス 秘書部長
宗宮 朋之	宗宮税理士事務所 代表税理士
槻橋 修	神戸大学大学院工学研究科 准教授 株式会社ティーハウス建築設計事務所 主宰
中内 仁	元一般社団法人神戸経済同友会 副代表幹事 株式会社神戸ポートピアホテル 代表取締役社長
永田 宏和	デザイン・クリエイティブセンター神戸 センター長 NPO法人プラス・アーツ 理事長
永吉 一郎	株式会社神戸デジタル・ラボ 取締役会長
藤岡 健	神戸市企画調整局 局長
藤原 学	株式会社神戸新聞社 DX推進局次長
森谷 圭	一般社団法人神戸青年会議所 理事長
横山 剛	SRCグループ 会長 / Kiss FM KOBE 代表取締役社長

支えられた人は やがて 支える人になる

産官学民で取り組む
子ども支援プラットフォーム
が生み出す運動

神戸の子どもたちを支え
神戸の未来を支えていく
ためのお金を集める基金

BE KOBE
≡≡≡
PROJECT

BE KOBE
≡≡≡
基金



支援を受けた子どもが
大人になった時に抱く
「恩返ししたい」という気持ち



神戸の子どもたちの
学びや食を支える活動や
団体の持続可能化を支援

BE KOBEミライ基金メンバー

審査委員長	山本 吉大	公益財団法人大吉財団 理事長
監 事	藤本 剛	みなと銀行 取締役兼専務執行役員
審査委員	岡田 豊基	前神戸学院大学学長
	木田 聖子	株式会社チャイルドハート 代表取締役
	中山 さつき	神戸市子ども家庭局 局長
	松田 茂樹	一般社団法人神戸経済同友会 顧問 株式会社マニックス 会長
事務局	山阪 佳彦	株式会社マック クリエイティブディレクター 元神戸市クリエイティブ・ディレクター
	青井 介	公益財団法人大吉財団 事務局長

プロジェクトをご支援いただいているみなさま



イオン株式会社さまより、KOBÉ WAONカードのご利用金額の一部(2,840,271円)をBE KOBÉミライ基金にご寄付いただきました。

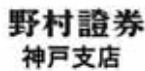
アサヒ飲料株式会社さまより、自動販売機の売上の一部(1,663,365円)をBE KOBÉミライ基金にご寄付いただきました。

株式会社トーカロさまより、400,000円をBE KOBÉミライPROJECTにご寄付いただきました。

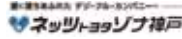
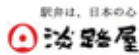
ガイドードリンコ株式会社さまより、自動販売機の売上の一部(201,193円)をBE KOBÉミライPROJECTにご寄付いただきました。

サントリービバレッジソリューション株式会社さまより、自動販売機の売上の一部(166,321円)をBE KOBÉミライPROJECTにご寄付いただきました。

法人アンバサダー(ご協賛によるご支援)



ROCK FIELD



塩屋土地株式会社

名誉アンバサダー

スーパーアンバサダー(広報によるご支援)

グッズアンバサダー(寄付付き商品によるご寄付)



桂 文枝



水谷 修
(夜回り先生)



ヴィッセル神戸



INAC神戸
レオネッサ



月本 美穂
(兵庫住みます芸人)



はばタン



沢の鶴株式会社
兵庫県限定純米吟醸酒[kobe1717]



iop都市文化創造研究所(KIITO)
BE KOBÉグッズ(Tシャツ等)

物品や食品などのご提供によるご支援



BE KOBÉミライPROJECT寄付付自動販売機によるご寄付

早駒運輸株式会社/株式会社明和工務店/水ingエンジニアリング(株)西日本支店/株式会社みなと銀行/NTTタウンページ株式会社/特別養護老人ホームつくし園/三ツ星ベルト株式会社/TC神鋼不動産株式会社/株式会社神戸ポートピアホテル/株式会社いきいきライフ阪急阪神/森本倉庫株式会社/社会福祉法人神戸市社会福祉協議会/シンコースポーツ兵庫株式会社/株式会社ケイエスエス/神戸新交通株式会社/旭食品株式会社神戸事務所/株式会社コスメック/株式会社SRIビジネスアソシエーツ/株式会社神戸工業試験場/NTTタウンページ株式会社/石川株式会社/神戸天然物化学株式会社/一般財団法人神戸住環境整備公社/兵庫エフエム放送株式会社/小泉製麻株式会社/株式会社トーホービジネスサービス/ポート産業株式会社/株式会社サンケイビル/三神工業株式会社/株式会社クレイエンジニアリング/千寿製菓株式会社/佐伯孝宏/株式会社神防社/川西倉庫株式会社/シスメックスビジネスサポート株式会社/アシックススポーツファシリティーズ株式会社/株式会社ライフデザイン/株式会社ニチジョー/秋毎株式会社/泉佐野ウォーターフロント株式会社/毘沙門山妙法寺/株式会社ケーエスケー/門正運輸倉庫株式会社/日本液炭株式会社/株式会社フェリシモ/高取商事株式会社/ヤマト株式会社/MS&ADビジネスサポート株式会社/福田たばこ店/菱三印刷株式会社/株式会社グランビスタホテル&リゾート/JCRファーマー株式会社/平野エクスプレス株式会社/株式会社まんぼう/ポートスタッフ株式会社/布施幸代/アサヒ飲料株式会社/アサヒ飲料販売株式会社/他2社

NPO法人 緑/医療法人社団実風会/もりか運送株式会社/株式会社伸興製作所/中村工業株式会社/六甲バター株式会社/株式会社F・O・インターナショナル/株式会社神戸精養軒/原泌尿器科病院/日本交通株式会社/株式会社SL Creations/ガイドードリンコ株式会社
早駒運輸株式会社/株式会社明和工務店/サントリービバレッジソリューション株式会社



こども食堂や食品配布の活動だけでは 支援できない家庭がたくさんあります

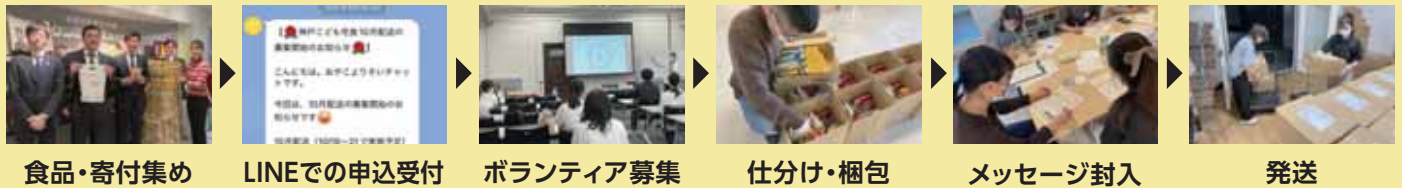
現在、子ども食堂は全国に9000か所以上あり、民間主導のフードパントリー（食品配布）も多数活動しています。一方で支援が必要な状態にありながらも食支援の場所に「行けない・行きたくない・行っていいかわからない・知らない」という家庭が一定数あり、そのような家庭は誰にも頼ることができず苦しい生活を続けています。私たちの活動では「支援が届いていない、足りていない」家庭に無償の食品パックを送るとともに、LINEでの情報発信や相談対応によって適切な支援へとつないでいくことを目的としています。

事業名称	神戸こども宅食プロジェクト
事業内容	支援を必要とする子育て家庭に食品や日用品が入った約10kgの食品パックを無償で配送する。
対象世帯	神戸市在住の子育て世帯（児童扶養手当受給世帯を含む）
主催	BE KOBEミライPROJECT・公益財団法人大吉財団
協力	神戸市・認定NPO法人フローレンス

神戸こども宅食プロジェクトの事業実績

	1月 臨時便	2月便	4月便	8月便	12月便	合計
実施日	1/21	2/25・26	4/15・16	8/19・20	12/16・17	5回
応募 世帯数	1,350 世帯	2,488 世帯	2,313 世帯	2,547 世帯	2,542 世帯	11,240 世帯
配送 世帯数	100世帯	250世帯	250世帯	250世帯	250世帯	1,100 世帯
ボランティア 参加者数	11名	20名	12名	19名	26名	88名

神戸こども宅食プロジェクトの流れ



お腹にたまるもの、すぐに作れるもの、すぐに食べられるものを中心に色々な食品を詰め合わせています。



たくさんの食品の仕分けや梱包をしてくれるのは大学生や社会人のボランティア。10kgの食品パックを250セットも作るのはとても大変な作業です。



食品パックの梱包完了! 参加歴の長い人が初めての人に手順を教えることも増えてきました。みなさん楽しみながらボランティアに参加してくださいませ。



最も喜ばれるのがお米です!! 10kgや30kgの米袋を2kgずつ計量して、丁寧に袋詰めしています。



同封するお手紙にメッセージを書いています。食品だけでなく、心も届けたいと思って書いています。

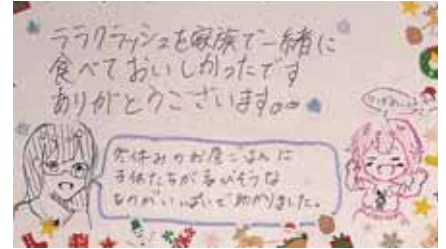
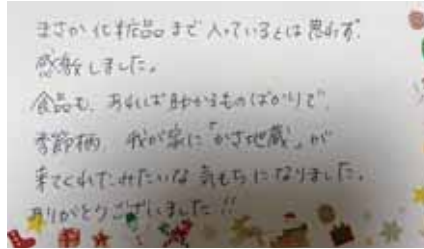
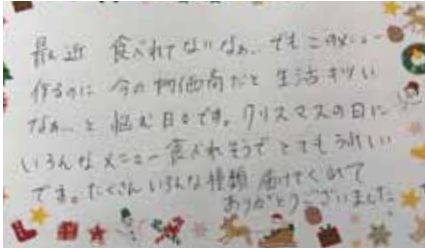
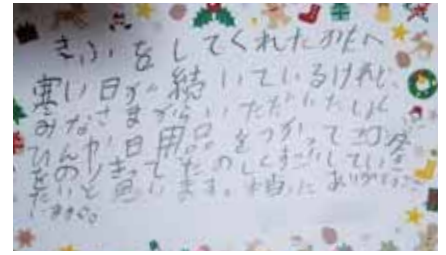
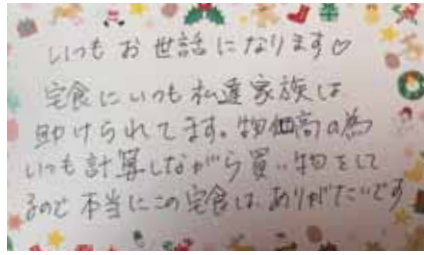
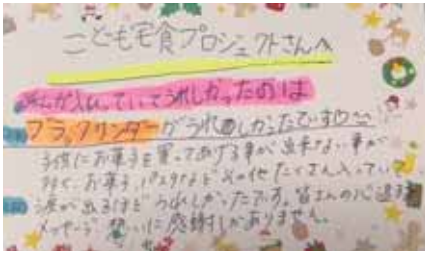


手書きのメッセージはとても喜ばれています。大変な日々の中で、少しでも笑顔になって欲しいです。



12月便は子どもにはお菓子、お母さんにはコスメを入れて、クリスマスプレゼントにしました!

神戸子ども宅食を受け取ったご家庭からのメッセージをご紹介します!



企業さまと連携してフードドライブを実施し、未利用食品を集めています。

フードドライブとは家庭などで使いきれない常温の未開封食品や日用品を集め、支援を必要としている子育て世帯へ寄付する活動です。昨年に引き続き、楽天ヴィッセル神戸さまと連携して試合会場でフードドライブブースの出展を行いました。今年度からは新たに神戸製鋼所さま、住友ゴム工業さま、メットライフ生命さま、KIITOさまと連携し、社員や来場者から集めた未利用食品を回収する据置型のフードドライブを実施しました。

フードドライブの事業実績

企業名		実施月日	集荷重量
メットライフ生命		7月・8月・9月・12月	60.8kg
楽天ヴィッセル神戸		2/18・5/7 9/23・11/25	49.0kg
神戸製鋼所		12月	43.3kg
住友ゴム		7月・12月	21.6kg
デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)		3/5	2.1kg
合計	5社	12回	176.8g



ヴィッセル神戸の試合会場でフードドライブ! ここでも学生ボランティアが大活躍!



子ども支援だけでなく、フードロス削減の取り組みとしても実施いただいています。



事務所や店舗でフードドライブを実施していただける企業さまを募集しています!

食品集めにご協力いただいた企業や団体のみなさま、誠にありがとうございました!



株式会社あかつき様



株式会社 泉平様



NPO法人神戸子ども食堂ネットワーク様



一般社団法人子ども宅食応援団様



株式会社神戸製鋼所様



コストコホールセールジャパン株式会社様



住友ゴム工業株式会社様



デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 様



メットライフ生命保険株式会社様



楽天ヴィッセル神戸様

BE KOBE ミライセッション 2023

神戸の子ども支援活動を顕彰して、 多様なつながりを創出するコンテスト

BE KOBEミライセッションとは、神戸で活動する子ども支援団体が市民や企業に対してピッチイベント(プレゼンテーション)を行い、表彰やマッチングによって子ども支援団体の認知拡大や資金調達、事業連携をサポートする取り組みです。

子ども支援団体を資金的に支援するとともに、他団体や参加企業との交流によって子ども支援のプラットフォームを作ることを目的としています。

開催日 2023年12月2日(土)13:00~17:00

開催場所 KIITO300(神戸市中央区小野浜町1-4)&オンライン

参加者 157名(会場参加:66名/オンライン参加:91名)

主催
・BE KOBEミライPROJECT・BE KOBEミライ基金
・公益財団法人大吉財団

後援
・一般社団法人 神戸経済同友会
・一般社団法人 神戸青年会議所

審査期間
【エントリー】2023年9月19日(火)~10月30日(月)
【一次審査】2023年11月14日(火)
【最終審査】2023年12月2日(土)

審査委員
山本 吉大(公益財団法人大吉財団理事長)
岡田 豊基(神戸学院大学法学部教授/前神戸学院大学学長)
木田 聖子(株式会社チャイルドハート代表取締役)
松田 茂樹(一般社団法人神戸経済同友会顧問/株式会社マニックス会長)
山阪 佳彦(株式会社マッククリエイティブディレクター/元神戸市クリエティブ・ディレクター)
中山 さつき(神戸市子ども家庭局長)



司会は今年もモンスーン! セッションを盛り上げていただきました!



1団体ごとに7分という短い時間で活動内容を発表していただけます。



発表後は3分間の質疑応答があるため気を抜けません。



大学生が発表を行っている団体もありました。



団体同士の交流もミライセッションの醍醐味のひとつです。



トークセッションでは大学生ボランティアの本音がちらり。



神戸で子ども支援に取り組む12団体が表彰されました。



ミライセッションの運営は大学生ボランティアに支えられています!

来年もたくさんの参加をお待ちしております!



特別感謝賞

NPO法人全国夜間中学ネット



NPO法人全国夜間中学ネットさんは、東灘区、長田区で中学生を対象とした無料の学習支援を行っています。この日は大学生ボランティアに発表していただきました!

神戸市長賞

コトノハ



コトノハさんは、須磨区でこども食堂や子ども向けイベントなどを実施しています。10月に開催した子ども食堂フェスティバルでは約300人の来場者を集めました。

イオングループ賞

神戸新生福祉会グリーンコート新生



神戸新生福祉会グリーンコート新生さんは、母子支援施設を運営しており、今年の夏から児童館を活用して中学生向けの学習支援をスタートしました。

アサヒ飲料賞

NPO法人KOBЕジュニアハイスクールクラブ



NPO法人KOBЕジュニアハイスクールクラブさんは、部活動の地域移行という社会課題に取り組み、子どもたちが学校外で参加できる様々なクラブ活動を運営しています。

感謝賞(12件 合計230万円)

表彰名	団体名	活動応援金	表彰名	団体名	活動応援金
特別感謝賞	NPO法人全国夜間中学ネット	50万円	感謝賞	・NPO法人神戸ロボットクラブ ・ひょうごスポーツ応援部 ・子ども演劇祭in灘実行委員会	各20万円
神戸市長賞	コトノハ	20万円			
イオングループ賞	神戸新生福祉会グリーンコート新生	25万円	継続応援賞	・一般社団法人イドミイ ・こどもワクワク食堂 ・NPO法人放課後学習ボランティア支援の会 ・NPO法人チャリティーサンタ神戸支部 ・NPO法人そらしど	各10万円
アサヒ飲料賞	NPO法人KOBЕジュニアハイスクールクラブ	25万円			



企業賞(22社のべ42団体)

表彰名	内容	提供先団体	表彰名	内容	提供先団体
アサヒ飲料賞	カルピス 5ケース	神戸新生福祉会 グリーンコート新生	洸陽ホールディングス賞	フオカード 4万円分	こども支援団体 など4団体
アシックス賞	アシックス製品	ひょうごスポーツ 応援部	三宮一貫楼賞	豚まん 50個	こどもワクワク食堂
アスミビルダーズ賞	オリジナルグッズ	コトノハ	すまうら水産賞	すま海苔&生海苔佃煮 30セット	コトノハ
淡路屋賞	ひっぱりだこの植木鉢	一般社団法人イドミイ	創造学園賞	蛍光ペン、ボールペン、消しゴム、各50個	NPO法人全国 夜間中学ネット
イズベーカーリー賞	ラスク入りオリジナルトートバッグ	NPO法人KOBЕジュニア ハイスクールクラブ	ダイードリンク賞	ミウ レモン&オレンジ5ケース	子ども演劇祭 in灘実行委員会
泉平賞	プデナー兵庫ゆずゼリー 120個	コトノハ	TOA賞	ロゴ入りボールペン、防災手ぬぐい 10セット	NPO法人神戸 ロボットクラブ
N-Theory賞	図書カード3万円分	神戸新生福祉会 グリーンコート新生	デジラホールディングス賞	図書カード 5万円分	NPO法人放課後学習 ボランティア支援の会
オリバーソース賞	とまととんかつソース 120本	こども支援団体 など9団体	ノアインドアステージ賞	テニスボール&ポケットティッシュ 50セット	コトノハ
亀井堂総本店賞	かたぬき瓦せんべい 200袋	こども支援団体 など2団体	浜田工務店賞	まごころ一杯定番おみそ汁 3ケース	Salt of the earth
ケンミン食品賞	ケンミン焼ビーフン 90袋	KOBЕマリンカップ	マルヤナギ小倉屋賞	蒸しサラダ豆 240袋	こども支援団体 など9団体
神戸土地建物賞	図書カード 3万円分	NPO法人 神戸ロボットクラブ	ロック・フィールド賞	おそうざい券 50枚	NPO法人KOBЕジュニア ハイスクールクラブ



BE KOBE 大学

社会をまなぶ もうひとつの母校



まちづくりは人づくり。大学生と地元企業が取り組むBE KOBE大学がスタート!



BE KOBE大学とは、神戸の大学生と地元企業が連携して地域活動に取り組む参加型コミュニティです。このたび神戸の産官学が連携して、6月にキックオフイベント「BE KOBE学生フォーラム」を実施し、11月～翌1月にかけて2つの講座が開講しました。

BE KOBE学生フォーラム



BE KOBE学生フォーラムとは、学生が「たのしそう」「おもしろそう」「これならできそう」という関心のある分野を学ぶ機会、経験する機会を提供することで、学校(所属)や学年を超えた同世代とのリアルなコミュニティ形成、学生と地域社会・企業との繋がりを強化し、新たな神戸の魅力創出に繋がることを目指すイベントです。

BE KOBE大学



BEKOBED大学は神戸の学生が地域や企業とのつながりを持ち、さまざまな学びや経験を社会貢献につなげていく学生発コミュニティです。2023年度はBEKOBED大学の講座として、地産品ゼミとカメラゼミを実施し、地域貢献や地方活性をテーマに商品開発やフィールドワークに取り組みました。

開催日 2023年6月17日(土) 13時~16時半

開催場所 KIITOホール(神戸市中央区小野浜町1-4)

参加者 約90名(学生:50名、一般・関係者:40名)

主催 BE KOBEミライPROJECT・神戸市・公益財団法人大吉財団

後援 神戸経済同友会・神戸青年会議所・神戸市教育委員会
・神戸商工会議所

プログラム

- ・基調講演 公益財団法人大吉財団 理事長 山本吉大
「社会を学ぶもうひとつの母校 BEKOBED大学」
- ・パネルディスカッション 神戸市長 久元喜造様ほか5名
「わたしたちがまちとみらいにできること」
- ・BEKOBED大学プレ講座
「コーヒーゼミ」株式会社LANDMADE 代表取締役 上野真人様
「カメラゼミ」Nijirolfilm 代表 米田卓也様
「地産品ゼミ」株式会社ワールド・ワン 取締役 松波知宏様

BE KOBE大学の事業実績

講座名・講師	開催日	参加人数
「地産品ゼミ」 株式会社ワールド・ワン 取締役 松波知宏 様	2023年11月2日 2023年11月29日 2024年1月9日	のべ26名
●神戸ルミナリエでの出店(2024年1月19日~28日/東遊園地) 寄付金額:1,054,200円(1517組/コーヒー516杯・ゆずネード1572杯) ボランティア参加者数:66名(神戸女子大・神戸学院大など)		
「カメラゼミ」 Nijirolfilm 代表 米田卓也様	2023年11月6日 2023年12月21日 2024年1月15日	のべ19名

大学生が主となって社会貢献型商品の開発やイベント出店を行っています。

大学生ボランティアメンバーが開発したオリジナルコーヒー「BE KOBE Specialty Coffee」や、BE KOBE大学の地産品ゼミで開発したドリンク「神ゆずネード」など、大学生たちが子ども支援のために社会貢献型商品を開発し、イベントなどで販売して寄付を集めています。イベントでの出店にあたっては神戸市内の様々な企業・団体さまにご協力いただいています。



イベント出店の事業実績

	オープンKIITO	ウエシン ガーデンパーティ	Kobe Love Port みなとまつり	神戸オータム フェスティバル	合計
実施日	3月5日(日)	4月1日(土)・2日(日)	7月16日(日)・17日(祝)	10月1日(日)	のべ5回
学生参加数	15名	12名	17名	22名	のべ66名
寄付金額	31,851円	57,800円	60,720円	58,800円	209,171円



活動に参加したメンバーの感想をご紹介します!



甲南女子大学4年 M.Sさん

私はBEKOBEの活動を通して、1人ではできなくても皆んなとなら叶えられる大きな夢があるということを感じました。コロナの影響で制限の多い大学生活でしたが、神戸子ども宅食やフードドライブ、ミライセッションなど、いろいろな大学、同世代や社会人の先輩と一緒に力を合わせ社会のためになることを考えながら、実行する楽しさと達成感を味わうことができました。大学4年間をこんなにも有意義に過ごせたのはBEKOBEの活動のおかげだと思います。



神戸女子大学1年 K.Kさん

大学の履修をきっかけに始めたボランティアの活動ですが、人の役に立てるだけではなく、自分も楽しめて、人生の良い経験になることばかりでした。私の一番の思い出は、地産品ゼミの神ゆずネード開発です。初めて商品開発に携わりましたが、ひとつの商品を作り上げる難しさや大変さを知ることができました。完成した商品は実際にルミナリエで販売し、お客様が「美味しい!」と言って飲んでる姿を見た時に嬉しさと達成感でいっぱいになりました。また、プロカメラマンに撮り方を教わるカメラゼミでは学生生活ではなかなかない貴重な経験ができました。そして活動をしていくなかで沢山の方との出会いがあります。他大学の先輩や同級生、社会人として働いている先輩、経営者の方など、色々な考え方や生き方を知ることによって刺激をいただいています。これからの活動も楽しんで続けていきたいと思っています。



甲南女子大学4年 Y.Sさん

私のBEKOBEの活動の始まりは大学3年の3月ごろでした。就職活動が本格的に始まるなかで、大学の授業に余裕ができ、今自分の強みとなるものはなんだろうと感じたことがきっかけでした。わたしは、ひとり親家庭に食品を届ける神戸子ども宅食や、学生が中心となって開発したコーヒー販売の売上げによる寄付活動に参加しました。コロナ禍で人との関わりが少なくなりましたが、活動の中で地域に貢献することや、誰かの笑顔につながるこの活動を応援してくださる人々に感謝を伝えたいという思いが大きくなったのを覚えています。自分にできることから始めるという当たり前でありながら意識できてなかったことを気づかせてくれました。社会人となった今でも私の大学生活で学びのある経験となっています。今後も誰かの笑顔のきっかけになる、BEKOBE活動に参加し続けたいです。



神戸学院大学OB Y.Nさん

BEKOBEの活動で、僕は神戸が好きになりました。神戸子ども宅食やフードドライブ、フードエイドプロジェクトと多くの活動に参加し沢山の人の温かさに触れることができました。また学生から大人まで、神戸に関わる幅広い世代の人たち、あらゆる考え方と出会うことができました。これは普通の大学生活では無い貴重な経験であり、今の自分の価値観を形成する一部になっています。BEKOBEは生まれ育ちが神戸の人も、大学生になって初めてやってきた人も「神戸が好きになる」、そんな活動だと思います。僕のように一人でも多くの学生に神戸を好きになってもらえるよう、今後もBEKOBEの活動に携わっていきたくと思っています。さらにOBとして、学生の相談相手になれると嬉しいです。

こども本の森神戸に、楽しみながら募金ができるからくり募金箱を設置

BE KOBEこどものからくり募金箱は、「こども本の森 神戸を訪れる人たちが、楽しみながら、神戸の子どもたちのために募金できるように」というコンセプトで、デザイン・クリエイティブセンター神戸の様々な事業にご協力いただいている家具デザイナーの山極博史さんに製作をご依頼しました。お金を回してハンドルを回すと、ビー玉が募金箱の中に設置されたスロープや階段を転がっていくという仕掛けによって、楽しみながら募金できる仕組みになっています。集まったお金は、子どもたちの学びを深める様々な取組に活用されます。



困窮する子育て家庭を対象とした物資支援 (P&Gジャパン合同会社様)

神戸市とP&Gジャパン合同会社様は包括連携協定を締結しています。このたび協定内容の子ども支援の取組の一環として、P&Gさまより紙おむつ278ケースが寄贈されました。BE KOBEミライPROJECTは神戸市内で活動する子ども支援団体9団体にこれらを分配し、神戸市の困窮する子育て家庭へ届ける支援を行いました。



子どもたちに絵本のクリスマスプレゼント!(えほんのトコロ様)

神戸市灘区の絵本専門店「えほんのトコロ」様がクリスマスチャリティー企画で寄附絵本を集めてくださいました。集まった絵本は64冊!! これらを9団体に提供し、団体から子育て家庭にプレゼントしていただきました。さらに、えほんのトコロさまからは絵本の売り上げの一部をBE KOBEミライプロジェクトにご寄付いただきました。善意の輪がたくさん重なって素晴らしい取り組みに繋がっています。えほんのトコロさま、クリスマスチャリティー企画に協力いただいたみなさま、子ども支援団体のみなさま、本当にありがとうございました。



2023年度会計報告







		BE KOBE ミライPROJECT	BE KOBE ミライ基金
経常収益	受取会費	1,417,352	0
	受取寄付金	① 11,395,347	④ 4,581,904
	受取助成金	② 500,000	0
	雑収入	396,027	59
	計	13,708,726	4,581,963
経常費用	事業費	7,191,055	⑤ 2,304,620
	管理費	232,976	440
	計	7,424,031	2,305,060
当期経常増減額		6,284,695	2,276,903
正味財産期首残高		△ 209,043	3,288,235
正味財産期末残高		③ 6,075,652	5,565,138

①グッズアンバサダーによる寄付やイベント出店での寄付に加え、未払いだった事務局委託費を精算するために大吉財団より約1千万円の寄付を受けました②神戸子ども宅食で申請した助成金です。③余剰金は次年度以降の神戸子ども宅食で活用します。④寄付付き自販機やKOBE WAONカード等によるミライ基金へのご寄付です。⑤BE KOBEミライセッションで子ども支援団体に贈った活動応援金(計230万円)と、振込手数料です。

ご支援・ご寄付のお願い



BE KOBEミライPROJECTでは、子どもたちの未来を支えてくれる仲間を募集しています。皆さまからお寄せいただいた寄付金、会費、食品等は、BE KOBEミライPROJECTの事業実施及びBE KOBEミライ基金が実施する助成事業に活用させていただきます。

ご寄付 (どなたでも)	神戸子ども宅食プロジェクトへのご寄付 神戸子ども宅食プロジェクトで使用する食品、日用品およびそれらを購入するためのご寄付(お金)を募っています。受入可能品等の条件については右記コードよりウェブサイトをご覧ください。  神戸子ども宅食	BE KOBEミライPROJECTへのご寄付 楽しみながら社会貢献ができる仕組みを作り、子ども支援を通して神戸の未来を支える運動を行っています。ご寄付いただいたお金はBE KOBEミライPROJECTのすべての事業で活用させていただきます。  BEKOBEミライ	
	参加して応援 (社会人・学生の方)	サポーターになる BE KOBEグッズを買ったり、ボランティアに参加するなどしてプロジェクトを応援してください。(年会費無料)  サポーター	アンバサダーになる 会費でプロジェクトの活動を支援してください。プロジェクトのロゴを名刺等にご利用いただけます。(年会費6,000円)  個人アンバサダー
ご協賛や寄付商品 での応援 (企業・団体・学校の方)	法人アンバサダーになる ご協賛によりプロジェクトの活動を支援してください。イベントやWEBサイト等での社名ロゴ掲出および社会貢献事業での連携などが可能です。(年会費50,000円～)  法人アンバサダー	グッズアンバサダーになる BE KOBEミライ PROJECTのロゴマークを付けた商品の売上げの一部が寄付金となり、商品自体に社会貢献性を持たせることができます。 ※商品の寄付額は協議によって決定します。  グッズアンバサダー	



支えられた人は
やがて
支える人になる

BE KOBEミライPROJECT 2023年度活動報告書

〒651-0082

兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4 KIITO 306
TEL:078-599-8450 FAX:078-599-8582

WEBサイト:<https://bekobemirai.jp>
E-mail:info@bekobemirai.jp

